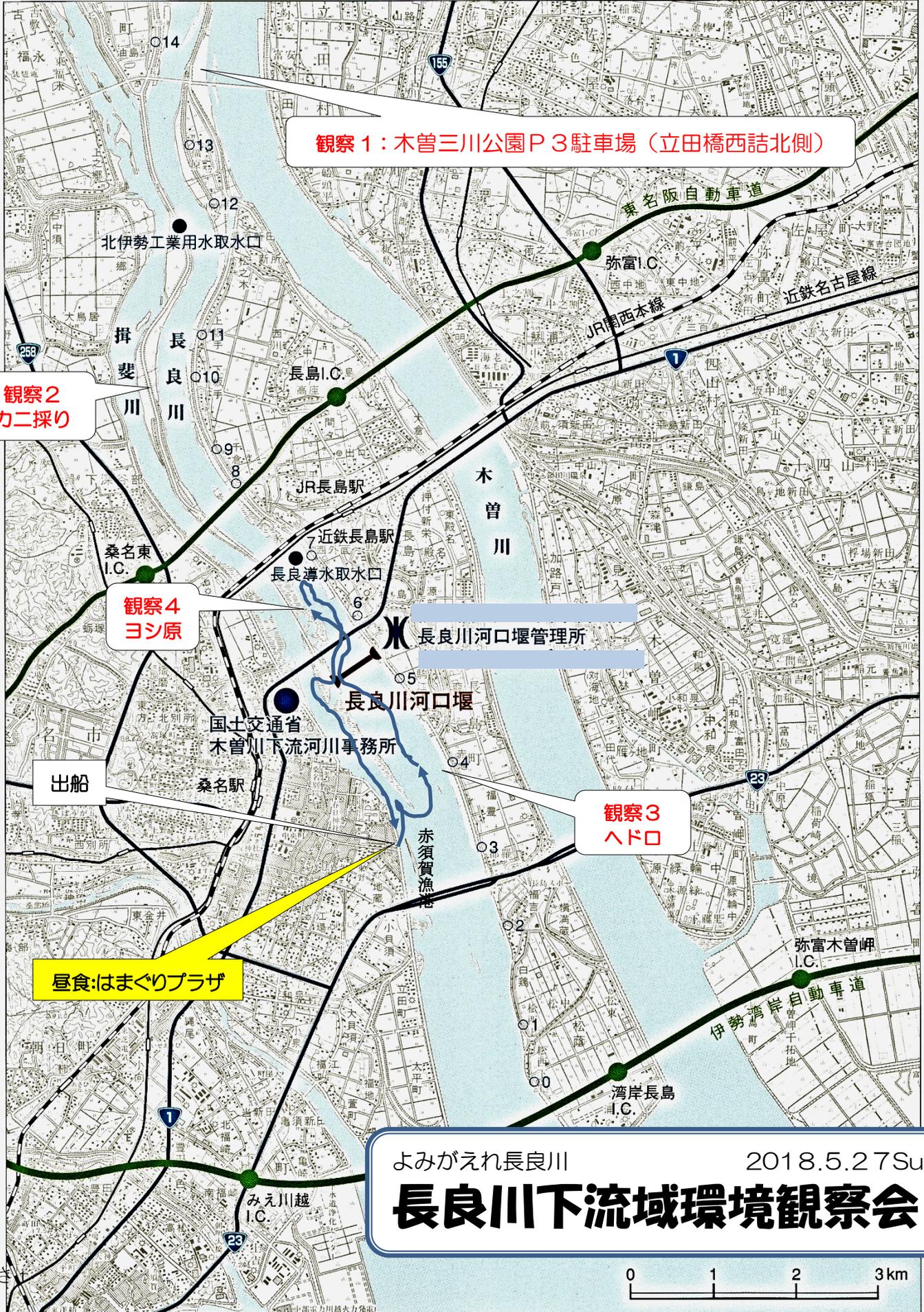


■長良川河口堰位置図



観察1：木曾三川公園P3駐車場（立田橋西詰北側）

観察2
カニ採り

観察4
ヨシ原

観察3
ヘドロ

昼食:はまぐりプラザ

よみがえれ長良川
2018.5.27 Sun
長良川下流域環境観察会



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。
(承認番号 平18部複、第40号)

観察 1

快晴。午前 10 時木曾三川公園 P 3 駐車場に集合し、木曾川（河口から約 14 km）の水辺に降りて観察。

オオヨシキリの声が騒がしい。干潮時で干潟が広く見渡せる。川底のあちこちから伏流水がわいている様子が見えた。イトメが作る小さな穴も広がっていた。

河口堰がなく汽水域が残るここでは、長良川で姿を消したサンカクイやイトメが見られる。駐車場の芝生ではバーベキューを楽しむグループのテントがたくさん張られていた。



サンカクイとイトメが作る穴



←イトメ

観察 2

長良川・揖斐川背割り堤の河口から 9.8 km 地点に移動。午前 10 時 30 分より、長良川の岸边、揖斐川（左図）のヨシ原に同じ人が入りそれぞれ 5 分間「カニ採取」をした。

長良川（右）の岸边はオギに覆われ、柳などの樹木も多い。取れたカニは「アカテガニ」1 匹だけ。

揖斐川（左）のヨシ原では、ベンケイガニ・クロベンケイガニが 8 1 匹（♂33・♀22・未判別 26）採取された。



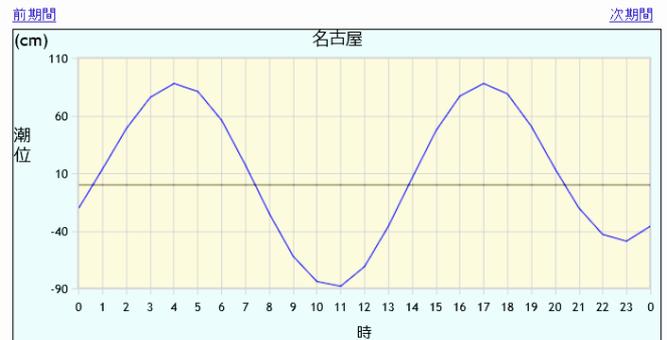
ベンケイガニ

観察 3

赤須賀漁港で昼食・休憩後、午後1時から2隻の船に分乗し、河口から約4.0km地点（河口堰下流側1.5km）で揖斐川、長良川の川底の砂泥を採泥器2機で採取し調査。下表のとおり、長良川はヘドロ。貝はいない。

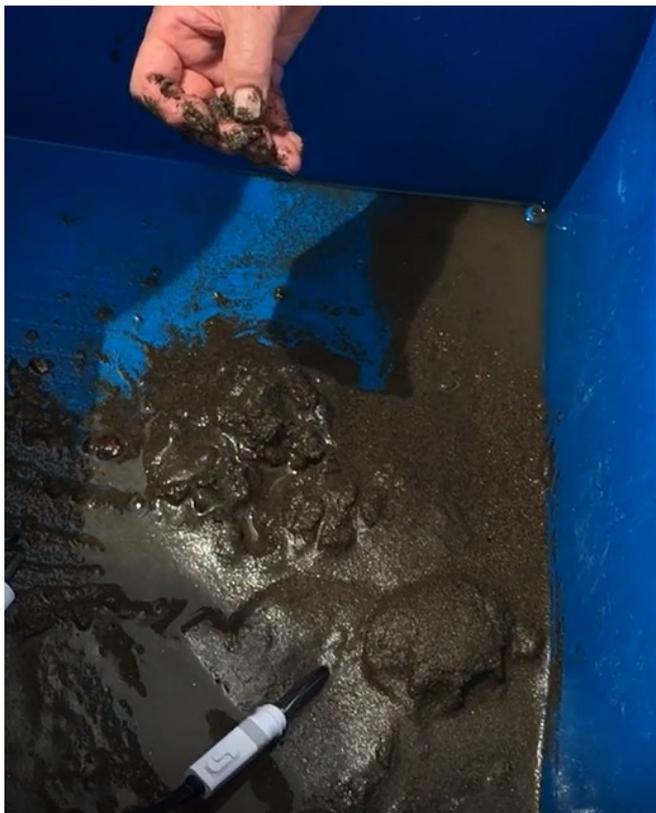


毎時潮位グラフ 名古屋
2018年5月27日の潮位予測



注意
・グラフの縦軸は潮位、横軸は時刻を示しています。
・潮位は標高(単位:センチ)で表示しています。

| PM1:30 河口から4km | 揖斐川 | 長良川 |
|--------------------------------------|--|----------------|
| 水深(潮位 TP -0.2m) :m | 2.8 | 3.7 |
| 水温: °C | 22.4 | 22.9 |
| 状況など 採泥器(20*20*20)、 (15*15*15) | 砂 あさり大1個 1.7ミリ しじみ 5ミリ~9ミリ 8個 | ヘドロ 貝無し |
| 酸化還元電位(ORP) :mv | +227 | -350 |



揖斐川



長良川

観察 4

河口堰の閘門を通過し、堰上流側のヨシ原を観察。

観察 4

